



第 13126635001-02 号 page 1/5 2014年(平成26年)03月19日

試験報告書

依頼者 株式会社 グッドスマイルインターナショナル 株式会社 エヴァ



検 体 バイオトロール サーフェス サニタイザー ノロノット

表 題 抗菌力試験

2013年(平成25年)12月18日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。





抗菌力試験

1 依頼者

株式会社 グッドスマイルインターナショナル 株式会社 エヴァ

2 検 体

バイオトロール サーフェス サニタイザー ノロノット

3 試験概要

JIS Z 2801:2010「抗菌加工製品-抗菌性試験方法・抗菌効果」5 試験方法を参考にして、 検体の抗菌力試験を行った。ただし、検体に浸漬させたポリエチレンフィルムを乾燥させた もの又は乾燥後、保存したものを試験片とし、測定は培養1時間後に行った。

また,白癬菌についても試験を行い,菌液調製溶液は0.005 %スルホこはく酸ジオクチルナトリウム溶液を用い,培養温度は25 ℃とし,前培養及び生菌数測定用培地はポテトデキストロース寒天培地を用いた。

4 試験実施施設

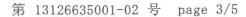
一般財団法人日本食品分析センター 彩都研究所 大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

5 試験責任者

一般財団法人日本食品分析センター 彩都研究所 微生物部 微生物研究課 土屋 禎

6 試験開始日

平成26年01月09日







7 試験結果

結果を表-1に, 次式により算出した抗菌活性値(依頼者の要望により算出)を表-2に, 試験に用いた試験片, フィルム及び試験菌液の概要を表-3に示した。

$$R = (U_{t} - U_{0}) - (A_{t} - U_{0}) = U_{t} - A_{t}$$

R: 抗菌活性值

U1:無加工試験片(ポリエチレンフィルム)の接種直後の生菌数(/cm²)の対数値の平均値

U: 無加工試験片の1時間後の生菌数(/cm²)の対数値の平均値

A: 検体試験片の1時間後の生菌数(/cm²)の対数値の平均値

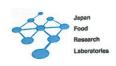




表-1 試験片の生菌数測定結果

試験菌	測定	試験片 -	試験片1 cm ² 当たりの生菌数		
			測定-1	測定-2	測定-3
黄色 ぶどう 球菌	接種直後	無加工	1.9×10^4	2.1×10^4	2.4×10^4
	35 ℃ 1時間後	乾燥直後*1	<0.63	<0.63	<0.63
		保存1日後*2	<0.63	<0.63	<0.63
		保存3日後*2	<0.63	<0.63	<0.63
		保存7日後*2	<0.63	<0.63	<0.63
		無加工	2.4×10^4	2.0×10^4	2.4×10^4
大腸菌	接種直後	無加工	2.0×10^4	2.7×10^4	2.3×10^4
	35 ℃ 1時間後	乾燥直後*1	<0.63	<0.63	<0.63
		保存1日後*2	<0.63	<0.63	<0.63
		保存3日後*2	<0.63	<0.63	<0.63
		保存7日後*2	<0.63	<0.63	<0.63
		無加工	1.6×10^4	2.0×10^4	1.8×10^4
白癬菌	接種直後	無加工	1.4×10^4	1.5×10^4	1.8×10^4
	25 ℃ 1時間後	乾燥直後*1	1. 3	2.6×10^3	3.6×10^{2}
		保存1日後*2	2. 3×10^{2}	13	2.0×10^3
		保存3日後*2	8.8×10^{2}	8.8×10^3	5. 9×10^2
		保存7日後*2	4.6×10^3	9. 4×10^3	2. 3×10^3
		無加工	9. 4×10^3	1.1×10^4	7. 8×10^3

黄色ぶどう球菌: Staphylococcus aureus subsp. aureus NBRC 12732

大腸菌: Escherichia coli NBRC 3972

白癬菌: Trichophyton rubrum TIMM 2659

無加工試験片:ポリエチレンフィルム

<0.63:検出せず

*1 検体に浸漬させたポリエチレンフィルムを乾燥させたもの

*2 検体に浸漬させたポリエチレンフィルムを乾燥後、保存したもの





表-2 抗菌活性值

試験菌	対象	抗菌活性值*
	乾燥直後	>4.5
黄色	保存1日後	>4.5
ぶどう 球菌	保存3日後	>4.5
	保存7日後	>4.5
	乾燥直後	>4.4
大腸菌	保存1日後	>4.4
八肠困	保存3日後	>4.4
	保存7日後	>4.4
	乾燥直後	1.9
白癬菌	保存1日後	1.7
口無困	保存3日後	0.7
	保存7日後	0.3

^{*} 依頼者の要望により算出した。

表-3 試験に用いた試験片、フィルム及び試験菌液の概要

区分		抗菌加工	無加工		
試験片	種類	検体	ポリエチレンフィルム		
	大きさ	検体に浸漬させたポリエチレン	約50 mm×50 mm		
	形状	フィルム(約50 mm×50 mm)を乾 燥させたもの又は乾燥後, 1, 3	正方形		
	厚み	及び7日間保存したもの	約0.09 mm		
	清浄化の方法	実施せず			
フィルム	種類	ポリエチレンフィルム			
	大きさ	約40 mm×40 mm			
	形状	正方形			
	厚み	約0.09 mm			
試験菌液 の接種量	黄色ぶどう球菌	0.4 mL			
	大腸菌	0.4 mL			
	白癬菌	0.4 mL			
試験菌液 の生菌数	黄色ぶどう球菌	$8.2 \times 10^{5} / \text{mL}$			
	大腸菌	$8.2 \times 10^{5} / \text{mL}$			
	白癬菌	$5.2 \times 10^5 / \text{mL}$			